

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)

(医歯理工先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので多数ご来聴下さい。

記

1. 講師 岩本 隆宏 教授
福岡大学医学部薬理学
2. 演題 $\text{Na}^+/\text{Ca}^{2+}$ 交換体と循環器系疾患：
創薬標的としての可能性
3. 日時 平成24年6月28日(木)
18時00分～20時00分
4. 場所 M&Dタワー13階 大学院講義室2
5. 主催 大学院・腎臓内科
6. 講演内容

$\text{Na}^+/\text{Ca}^{2+}$ 交換体は、細胞膜を介して3個の Na^+ と1個の Ca^{2+} を交換輸送するトランスポーターである。この輸送体は、心筋、血管平滑筋、神経、腎尿細管などに多く発現し、様々な細胞内 Ca^{2+} シグナルの制御にかかわっている。近年、特異的な $\text{Na}^+/\text{Ca}^{2+}$ 交換体阻害薬が開発され、また輸送体遺伝子改変マウスを用いた研究が進み、 $\text{Na}^+/\text{Ca}^{2+}$ 交換体が種々臓器の虚血再灌流障害、心不全、食塩感受性高血圧などの発症に関与することが明らかになってきた。本講義では、 $\text{Na}^+/\text{Ca}^{2+}$ 交換体の病態機序に関する最近の知見を紹介するとともに、この輸送体を分子標的とした創薬(新規 Ca^{2+} 調節薬)の可能性について考察したい。

【連絡先】

腎臓内科(内線:5214)